

第66回 経営協議会 議事要旨

日 時 平成24年11月22日(木) 13:30～14:40
場 所 事務局4階第3会議室

- 議題1．医学部・歯学部附属病院土地(一部)の売却処分について(資料1)
 - 議題2．中期計画の変更手続きについて(資料2)
 - 議題3．平成24年度入試業務に係る手当等の支給方法について(資料3)
 - 議題4．国立大学法人鹿児島大学会計事務取扱規則の一部改正について(資料4)
 - 報告事項1．平成23事業年度財務諸表の承認について(資料5)
 - 報告事項2．平成23年度に係る業務の実績に関する評価結果等について(資料6)
 - 報告事項3．国家公務員の退職給付の給付水準の見直し等のための国家公務員退職手当法等の一部改正の本学の対応について(資料7)
 - 報告事項4．財団法人鹿児島大学援助会の解散等について(資料8)
 - 報告事項5．東日本大震災に対する鹿児島大学の支援状況について(H24.11.21現在)(資料9)
 - 報告事項6．記者発表事項等について(資料10)
 - 報告事項7．本学教育研究評議会での審議事項等について(資料11)
- その他

[出席委員] 14名

吉田学長
(理事) 島、下川、阿部、前田、渡辺
(学内委員) 熊本
(学外有識者) 石窪、中村、永田、林、福田、萬田、山田

[欠席委員] なし

[オブザーバー]

(理事) 大野
(監事) 坂東、押越
(副学長) 萩野、野呂、安部、友清
(学長補佐) 吉田、鈴木、小栗、采女、新森、三仲、藤重

[事務局]

(部長) 油原、諏訪原、須崎、飯田
(課長・室長) 山崎、川西、伊藤、上國料、通山、仮屋、稲葉、西、荒武、池尻、平原、松野下、黒原、折田、松田、能勢

初めに学長から、昨日、曾於市で開催された鹿児島県工業クラブ「農商工連携推進大会」について及び日本経済新聞社産業地域研究所が全国の国公立大学を対象調査し、先日、日経グローバル(2012.11.19)で公表された全国大学の地域貢献度ランキングについて説明があり、本学は今後も地域社

会とともに発展する大学を目指したい旨の発言があった。

議題 1 . 医学部・歯学部附属病院土地（一部）の売払処分について（資料 2）

学長から、医学部・歯学部附属病院土地（一部）の売払処分について諮られ、渡辺理事から、本学が所有する医学部・歯学部附属病院の土地（一部）の売払処分について資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

議題 2 . 中期計画の変更手続きについて（資料 1）

学長から、中期計画の変更手続きについて諮られ、下川理事から、大学院医歯学総合研究科修士課程入学定員の変更及び医学部・歯学部附属病院の土地の譲渡に伴い、国立大学法人法第31条（中期計画関係）に基づく中期計画変更の文部科学大臣への認可申請等について資料に基づき説明の後、学長から補足説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

議題 3 . 平成24年度入試業務に係る手当等の支給方法について（資料 3）

学長から、平成24年度入試業務に係る手当等の支給方法について諮られ、島理事から、大学入試センター試験に係る業務について、本学ではこれまで「本務外」扱いとしていたが、九州地区の他大学では、大学入試センター試験を「本務」として取り扱っていることなどから、本学としても大学入試センター試験に係る業務は「本務」扱いとし、また、学部、大学院の入試業務についても、これまで「本務外」扱いとしていたが「本務」扱いとし、ともに手当は「平成24年度入試手当単価表」等により支給することについて資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

また、大学入試センター試験の「地理歴史、公民」及び「理科」における監督補助者の新設に伴い、入試手当単価表を一部改正すること及び再試験の手当支給の取り扱いについて、事前に定めるとすることについて資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

議題 4 . 国立大学法人鹿児島大学会計事務取扱規則の一部改正について（資料 4）

学長から、国立大学法人鹿児島大学会計事務取扱規則の一部改正について諮られ、渡辺理事から、インフォメーションセンターで物品販売を行うことに伴い、インフォメーションセンターを所掌する企画評価課職員に出納命令役の補助者並びに出納役及び出納役代理を発令するために、国立大学法人鹿児島大学会計事務取扱規則の一部改正を行うものである旨資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

なお、学長から、インフォメーションセンターでの酒類を含めた物品販売については、学外委員からの御意見等を踏まえ今回所要の規則改正を行うものであり、また、本日午前中に鹿児島県税務署から酒類販売業免許通知書が届いた旨の報告があり、インフォメーションセンターでの物品販売を12月から行う方向で準備を進めたい旨説明があった。

また、学外委員から、インフォメーションセンターに関して、以下のような意見が出され、学長から、出された意見は検討のうえ今後の改善に活かしていきたい旨発言があった。

- ・ 物品販売に係る事業計画（売り上げ目標）の策定を行うべきでは。
- ・ 物品販売だけでなく大学のPRセンターとしての役割機能の充実発展を図ってもらいたい。
- ・ 高校生、受験生が気軽に立ち寄れて、大学の学生の生の声を直接聞けたり、伝えられるような場（スペース）にすることが出来れば良いのでは。

報告事項 1 . 平成23事業年度財務諸表の承認について（資料 5）

渡辺理事から、平成23事業年度財務諸表の承認について、資料に基づき説明があった。

なお、目的積立金の承認は例年1月頃になるので、本件には含まれていない旨説明があった。

報告事項2．平成23年度に係る業務の実績に関する評価結果等について（資料6）

下川理事から、平成24年6月末に提出した平成23年度に係る業務実績について、当該評価結果が国立大学法人評価委員会より通知があった旨資料に基づき説明の後、学長から補足説明があった。

報告事項3．国家公務員の退職給付の給付水準の見直し等のための国家公務員退職手当法等の一部改正の本学の対応について（資料7）

島理事から、国家公務員の退職給付の給付水準の見直し等のための国家公務員退職手当法等の一部改正の本学の対応について、本学としては本年8月7日付け閣議決定通知での要請も踏まえ、国に準拠する方向である旨資料に基づき説明があった。

学長から、本件は、団体交渉等を経て、12月中に退職手当規則の改正手続きを行い来年1月1日から施行する方向で進めていく予定であり、そのためには12月中に退職手当規則の一部改正の審議を行う必要があるため、12月中旬頃に臨時の経営協議会を開催するか、場合によっては、書面持ち回りの形で審議頂くことになる可能性が高い旨説明があった。

報告事項4．財団法人鹿児島大学援助会の解散等について（資料8）

島理事から、財団法人鹿児島大学援助会の解散等について資料に基づき説明があった。

なお、援助会の財産については、清算手続きを行った後、7月頃に本学へ移管し、引き続き本学において事業を実施していく予定である旨説明があった。

報告事項5．東日本大震災に対する鹿児島大学の支援状況について（H24.11.21現在）（資料9）

学長から、11月21日現在の東日本大震災に対する鹿児島大学の支援状況について、資料に基づき説明があった。

報告事項6．記者発表事項等について（資料10）

学長から、本学の最近の主な記者発表事項等の記事を添付している旨説明があった。

報告事項7．本学教育研究評議会での審議事項等について（資料11）

学長から、本学での動向等を把握して頂くために、教育研究評議会での審議事項等を添付している旨の報告があった。

その他

なし

次回の経営協議会は、12月中に臨時の会議か書面による持ち回りで開催する予定である旨説明があった。

なお、1月の経営協議会（定例）は、平成25年1月24日（木）13時30分から開催することとし、3月の経営協議会（定例）は、平成25年3月21日（木）15時00分から開催し、会議終了後に学内で懇談会を行いたい旨の説明があった。